

# 平成20年度 第4回 奈良県公共事業評価監視委員会 議事概要

1. 日 時 平成21年3月2日（月） 13時30分～15時40分

2. 場 所 奈良県経済倶楽部 大会議室

3. 出席者

- ・ 委 員 （敬称略）  
三野 徹、戸田 清子、三浦 晴彦  
朝廣 佳子、藤次 芳枝、  
前田喜四雄（欠席）、柳谷 勝美（欠席）
- ・ 奈良県 土木部次長、技術管理課、道路建設課、河川課

4. 議 事

## （1）奈良県公共事業評価監視委員会について

- 1) 平成20年度 第3回委員会議事概要の確認
- 2) 平成20年度 再評価等対象事業の一覧の説明

## （2）道路事業の再評価について

- 1) 地域連携推進事業 一般国道168号辻堂バイパス（五條市大塔町）  
の再評価資料の説明
- 2) 地域連携推進事業 一般国道168号辻堂バイパスの再評価に関する審議  
各委員から次の事項に関して質疑、意見等があった。
  - 地域の人にとっても非常に大切な道路と思いますが、この辻堂バイパスが完成すれば、崩落の危険は一切なくなるとして良いのでしょうか。  
→ 岩盤等調査して、崩土の危険性がありそうなところは、橋梁形式としたり、または法面の補強等を行っています。基本的には、今把握している地質の状況においては対応しており、安全だと考えております。
  - 昨年の費用便益手法の改訂で、災害を費用便益に加えるということですが、リスク評価には何か、ルールがありますか。災害は定量化しての評価でなく、定性的な評価だと思うのですが。  
→ 改訂された費用便益分析のマニュアルによれば、災害による過去の通行止めの実績を元に評価する内容となっております。
  - なるべく早く完成して頂いて、十津川などの多くの方々の生活や観光に役立てて頂きたいと思うのですが、完成、供用時期はいつになりますか。  
→ 20年代後半を目途に努力しております。

3) 意見集約

継続を妥当とする。

4) 地域連携推進事業 (一) 野口平田線 野口工区 (高市群明日香村)  
の再評価資料の説明

5) 地域連携推進事業 (一) 野口平田線 野口工区 の再評価に関する審議  
各委員から次の事項に関して質疑、意見等があった。

○ 完成予定はいつですか。

→ 残り1件の用地買収を21年度に行い、22年度に完成したいと考えておりま  
す。

6) 意見集約

継続を妥当とする。

早期に完成し、効果を発現して下さい。

7) 地方道路交付金事業 一般国道168号線 上庄バイパス (生駒市小平尾町他)  
の再評価資料の説明

8) 地方道路交付金事業 一般国道168号線 上庄バイパスの再評価に関する審議  
各委員から次の事項に関して質疑、意見等があった。

○ 事業の目的で交通安全の確保とありますが、現道の歩道の整備は行うのです  
か。

→ バイパスを完成させ、大型車交通をバイパスに流し、また現道の交通量を  
減らして、現道の通行者の安全を確保していきたい。

○ 用地買収が後3%残っているとの事ですが、樺井側でしょうか、小平尾側で  
しょうか。

→ 樺井側と小平尾側です。現在、鋭意交渉を進めており、ご理解を得ていき  
たいと考えています。

9) 意見集約

継続を妥当とする。

用地買収は鋭意努力して頂き、早期完成して下さい。

### (3) 河川事業の経過報告

#### 1) 河川事業 一級河川 能登川 の経過報告資料の説明

#### 2) 河川事業 一級河川能登川の経過報告に関する審議 各委員から次の事項に関して質疑、意見等があった。

- 技術基準の見直しで改修の幅が狭くなり、周辺への負担が軽くなり可能性が広がったことから、これからも事業を進めて行きたいとの事です。
- 河川の計画を右に振るのか、左に振るのかまた両方に振るのかはまだ、決定していないのですか。  
→ 左岸拡幅案が、費用的に安いので、こちらの案を地元代表者に説明していますが、地元からは別の案も出されており、検討しますと費用比較が変わって参りますので、最終形は検討しなければならないと考えております。
- 地元代表者と説明会を実施とのことですが、今の時点で地元全体の説明会を行った方が良いのではないのでしょうか。  
→ 再度、地元代表者に説明を行い、早い時期に周辺住民に説明会を行って、ご理解を求めて行きたいと思っております。
- 平成11年以降特に被害が出ていないとのことですが、河川課では事業計画を見直していると思っておりますが、この河川改修は必要と位置づけられているのでしょうか。  
→ 県の管理する大和川水系の河川は、10年に一度の雨で一時間に50mmぐらいは安全に流す事を目標に行っております。同程度の河川は、同じぐらいの安全性を確保するという事で事業を進めています。
- 災害が起これば、被害を被るのは、この事業区間の方ですか。  
→ 川沿いの方ですので、受益と負担といえれば同じように被害を被ると思っております。

#### 3) 意見集約

報告は確認しました。

来年も、進捗については報告していく事を、条件とします。

### (4) その他

- 会長より、本日の審議内容、結果の確認。